



# あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2018.7月号

平成30年7月14日(土)  
～9月9日(日)

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜日)

会場 特別展示室

夏期特別展

火星

赤い惑星のひみつ

この夏、15年ぶりに火星が地球に大接近します。火星は水や生命の存在が取り沙汰されるなど、いま最も“熱い”惑星。火星探査機も続々と火星に送り込まれています。しかし、そんな火星の姿はあまり知られていないのではないのでしょうか。接近時しか観察する機会がないため、火星を見たことがある人も案外、少ないかもしれません。本展では、そんな火星のキホンから最新情報までを、余すところなくご紹介します。

## 夏期特別展 関連事業

夏期特別展にあわせて次のような行事を開催します。ふるってご参加ください。料金が記されていない行事はすべて無料です。

### 【自由参加行事】

#### 記念講演会「火星探査の最前線」

講師：宮本和昭氏（東京大学大学院工学系研究科 教授）  
日時：8月4日（土） 午後3時30分～5時（開場は午後3時15分）  
会場：講堂  
定員：70名（先着順）

#### 記念講演会「火星の将来探査技術：火星航空機とその先」

講師：大山聖氏（宇宙航空研究開発機構 准教授）  
日時：8月25日（土） 午後3時30分～5時（開場は午後3時15分）  
会場：講堂  
定員：70名（先着順）

#### 「星を見る会」

日時：7月31日（火）、8月3日（金）、10日（金）、17日（金） 各午後8時～9時45分  
9月7日（金） 午後7時～8時30分  
会場：屋上

#### 特別展 展示解説

日時：7月14日（土）、8月11日（土）、9月2日（日） 各午後1時～1時50分  
会場：特別展示室

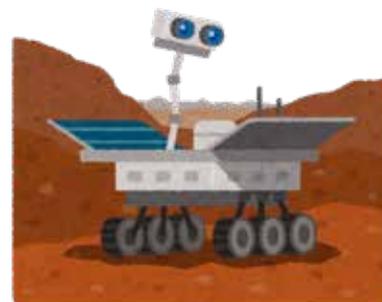
#### プラネタリウム特別投影「星空の古代史 ～国史に現れた火星」

日時：8月5日（日） 午後3時30分～4時20分（開場は午後3時20分）  
会場：プラネタリウム室  
料金：200円（18歳未満65歳以上無料、当日9時より1階受付にて観覧券を販売）  
定員：70名（先着順）

### 【申込制行事】

#### 体験学習「火星儀を作ろう」

日時：7月28日（土）、8月15日（水） 各午後3時30分～5時  
会場：講堂  
対象：小学校3年生以上  
料金：100円  
定員10名（応募多数時抽選）  
申込：往復はがきに行事名・氏名・住所・電話番号を記入し、当日消印有効で博物館までご送付ください。  
7月28日（土）分の締切→7月17日（火）  
8月15日（水）分の締切→8月6日（月）



## プラネタリウム夏番組

# 火星人っているの？

火星には人間よりも頭がいい生きもの、“火星人”がいる！…そう考えられていた時代がありました。それはなぜなのでしょう？ そして火星人がいないことがわかって、人間は火星に生きものを探し続けていました。“火星人”とまていなくても火星には生きものがいるのでしょうか？ 大昔にはいたのでしょうか？ そんな謎をナオちゃんと一緒に解き明かしに行きましょう！ 火星の見え方や火星大接近のメカニズムについてもお話しします。



### <投影情報>

投影期間：7月21日（土）～8月26日（日）  
投影時間：午前11時、午後2時（8月第2・第4土曜日午前11時の回を除く）  
観覧料：200円（18歳未満・65歳以上無料） / 定員：70人

# クラウドファンディング目標達成!

この度は当館が実施したクラウドファンディングにご協力をいただき、誠にありがとうございました。おかげをもちまして、6月17日、目標金額とした100万円を達成させていただきました。ご支援を下さった皆様に、心から御礼申し上げます。また受付中は、寄付に限らずさまざまな声援・応援をいただきありがとうございました。手探りで不安な試みの中、皆様の声にたくさんの勇気をいただきました。

天体の運行はとどまることなく、火星と地球は今この一瞬も距離を縮め続けています。当館の夏期特別展「火星～赤い惑星のみみつ」も、リーフレットが出来上がり、当市の七夕まつり実施に前後して、企画の詳細をご案内する予定です。ポスターが街角を飾り、皆様のお目に触れる日が近いことをお約束します。

特別展開連事業として実施する「星を見る会」では、新たに購入した望遠鏡を用い、夏の南天に低い火星を、どのようにして皆様にご覧いただくか、担当の学芸員たちはいま、計画の検討に余念がありません。今回の火星接近が皆様の心に残る光景になりますよう、力を尽くします。どうぞご期待ください。

平塚市博物館は、これからも地域の記憶装置として機能を発揮し、皆様と手を携えて使命を貫いてまいります。今後とも引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成30年6月17日 平塚市博物館 館長 澤村泰彦



## 寄贈品コーナー「平塚空襲展」

会期：7月14日（土）～8月19日（日）

昭和20（1945）年7月16日午後11時30分ころから約100分間、平塚市はB29爆撃機133機による空襲にさらされました。

この空襲による被害は平塚市のみならず、茅ヶ崎市・大磯町・二宮町・小田原市にも及び、328名以上の方が亡くなりました。

本展示では、被災直後の平塚市のまちの様子を写した米軍の撮影の写真や、空襲体験者自身による空襲体験絵画、平塚に投下された焼夷弾などを展示いたします。

平塚空襲は風化させてはならないまちの記憶です。本展示を戦争と平和を考えるきっかけにいただければ幸いです。



現見附町付近のバラック

博物館・美術館・中央図書館 3館コラボレーション企画展示

## “赤”の科学展

会期 7月21日（土）  
～9月9日（日）  
会場 2階情報コーナー

毎年恒例、博物館・美術館・中央図書館の3館コラボレーション企画。博物館では自然科学における“赤”をテーマにした展示を行います。色（光）としての“赤”から、赤い天体や物理現象、赤い気象現象、赤い鉱物、赤い生物まで、自然の中の赤を科学します。また、これに合わせて下記のような行事も行います。いずれも無料で時間内であればいつでも参加できます（工作時間は10～15分）。ぜひお気軽にご参加ください。

### ◎関連行事「分光器を作ろう」

内容：光を色に分けて人工的に虹を作ることができる道具を工作し、いろいろな光を観察します。  
日時：8月2日（木）午後1時～午後1時50分  
会場：博物館2階 情報コーナー前

### ◎関連行事「赤い宝石のかけらを探し出そう」

内容：火山灰の中から、ガーネット（ざくろ石）のかけらを探して標本を作ります。  
日時：8月16日（木）午後1時～午後1時50分  
会場：博物館2階 情報コーナー前

### ◎関連行事「魚が浮いたり沈んだり 浮沈子を作ろう」

内容：容器を押し下したり離したりすると中の魚が浮き沈みする浮沈子というおもちゃを作ります。  
日時：9月9日（日）午後1時30分～午後3時30分  
会場：博物館2階 情報コーナー前



250万年前に堆積した火山灰層中のガーネット。

Calendar table for July (7月) with columns for date, event name, location, and status. Includes events like '太陽と星の動き' and '夏期特別展 火星〜赤い惑星のひみつ'.

Calendar table for August (8月) with columns for date, event name, location, and status. Includes events like '夏期特別展 火星〜赤い惑星のひみつ' and '博物館・美術館・中央図書館3館コラボレーション「赤の科学」展'.

7月の休館日：2日、9日、17日、23日、30日

☆：プラネタリウム投影日 ◎：申込制行事 ③：参加自由 無印：年間会員制
プ：プラネタリウム一般投影 特：特別展 寄：寄贈品コーナー展示 情：情報コーナー展示

【7月の展示】

- 夏期特別展火星〜赤い惑星のひみつ 1頁参照
■寄贈品コーナー展示 (会場：博物館1階 寄贈品コーナー)
◎「相模川流域の化石展」会期：7月11日(水)まで
◎「平塚空襲展」 2頁参照
■情報コーナー展示 (会場：博物館2階 情報コーナー)
◎「ポスト特別展 四之宮前鳥神社」会期：7月16日(月)まで
内容：春期特別展「四之宮前鳥神社—その神輿と地域の信仰—」のダイジェストを展示します。
◎博物館・美術館・中央図書館3館コラボレーション「赤の科学」
会期：9月9日(日)まで 3頁参照

【7月のプラネタリウム】

- 定員：70人 観覧料：200円 (18歳未満・65歳以上無料)
○観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。
○全席自由席です。 ○投影開始後のご入場・途中退場はできません。

- ☆プラネタリウム一般向け番組「太陽と星の動き」(所要50分)
投影日時：7月15日(日)までの土・日曜日の午前11時(土曜日を除く)・午後2時
☆プラネタリウム幼児向け番組「ほしみるおじさん」(所要50分)
投影日時：7月14日(土)までの土曜日の午前11時
※7月14日(土)まで、小学生以下のお子さんとお母さんお父さんは観覧料が無料になります。
☆プラネタリウム一般向け番組「火星人がいるの？」2頁参照 (所要50分)
☆プラネタリウム特別投影「星空散歩」(所要50分)
内容：今回は夏の代表的な星座であるさそり座や七夕の星々をご紹介します。夏休みに見られる天文現象(ペルセウス座流星群など)も解説します。
日時：7月8日(日)午後3時30分
☆館長の星空解説(夏)「きょうは七夕！」(所要60分)
日時：7月7日(土)午後3時30分

あなたと博物館 46巻4号 通算499号 発行 平塚市博物館 2000

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ http://www.hirahaku.jp/